

平成27年度 地域青年農業者等グループ活動活性化助成

事業主体名 種子島地区農業青年クラブ連絡協議会

1 目的

食の安心・安全がクローズアップされているなか、種子島においても農業を取り巻く状況について一般市民に情報発信をする必要がある。

なお、種子島ではバレーボールが盛んで一般市民によるチームも多数ある。そのためバレーボール大会をクラブ主催で開催し、地元一般住民と交流を図ることで、スポーツを通じて地域活性化への貢献や種子島農業のPRを行う。

2 実施状況

(1) 農業杯バレーボールの実施

活動内容、効果

種子島地区農業青年クラブ連絡協議会の新たな活動として、クラブ主催の農業杯バレーボール大会を平成28年3月5～6日に西之表市で開催した。島内12チーム約130名が参加し、白熱した試合が繰り広げられた。

参加チームへは種子島の農産物のPRを兼ねて、クラブ員や地元農家が栽培した安納芋、馬鈴薯、イチゴ、タンカン、スナッフエンドウ等の農産物を参加賞として贈呈したところ、大好評だった。

大会の案内時期や試合運営等、多少不備な点もあったが、会場準備や試合運営はクラブ員が中心となって実施できたので、取り組みとしては大成功だった。

なお、参加したチームからはまた参加したいとの声もあり、地域活性化への貢献と種子島農業のイメージアップにつながった。



3 今後の課題、取り組み

クラブ員が減少している状況の中、バレーボール大会を通じて新規会員の獲得に努める。

継続的にバレーボール大会を開催し、引き続きスポーツを通じて地域への貢献や種子島農業のイメージアップに努める。



←参加賞（農産物詰め合わせセット）